

(公財)立教志塾5月定例研修会

白河市生まれのジョルダン佐藤社長は、あの厚い時刻表を不用にした乗換案内ソフトを開発し、東証上場企業に育て上げました。



電車の乗換案内でおなじみのジョルダン(株)ですが、身近なところでは白河観光物産協会に設置されている白河ラーメン検索機も同社が作成したもので、ご利用になった方も多いのではないのでしょうか。

海外にも拠点を持ち、内外ともに幅広い活動を展開している同社の創業者として、ふるさと白河市への思いや、これからの情報産業の未来について、お話を伺います。

【略 歴】

昭和24年 白河市生まれ  
昭和43年 福島県立福島高校卒業、同年東京大学理科一類入学

昭和48年 東京大学工学部化学工学科卒業

昭和51年 東京大学工学系大学院修士課程卒業、同年(株)エス・ジー入社

昭和54年 (株)ジョルダン情報サービス(現ジョルダン株式会社)設立、代表取締役社長

日 時：令和6年5月24日(金)午後6時30分

会 場：白河市立図書館 地域交流室

講 師：ジョルダン株式会社 代表取締役社長

佐藤俊和氏

演 題：「白河市との絆を糸として、AIと仮想通貨で紡ぐ未来の物語—乗換案内、MaaS、地域振興—」

参加費：500円(塾生、無料) 問合せ先：立教志塾 0248-23-1427

主催：(公財)立教志塾

後援：白河市・市教育委員会